学園訓 気づき 考え 実践する

学校教育目標 よく考え 心豊かに たくましく

大槌の子



大槌町立大槌学園 園報No.13 令和3年10月27日発行

一人一人の想いを紡いだ学園祭

先週末、2年ぶりとなる学園祭が開催されました。今年の学園祭スローガンは、『紡(つむぐ)』です。 開祭式での生徒会執行部の言葉を紹介します。

「つむぐ」とは、糸をつくるという意味です。そこから、現在では「言葉をつむぐ」「未来をつむぐ」などという例えで使われます。昨年は学園祭が開祭できませんでした。その2年分の想いをつむぎましょう。コロナ禍でもできる学園祭を成功させ、新たな歴史をつむぎましょう。そして、震災10年目の節目として、大槌の未来をつむぎましょう。

前期児童は、10分という短い発表時間でしたが、10分間に 伝えたい想いを凝縮し、言葉を通して、合唱や合奏を通して自分 たちにできる精一杯の発表を披露しました。

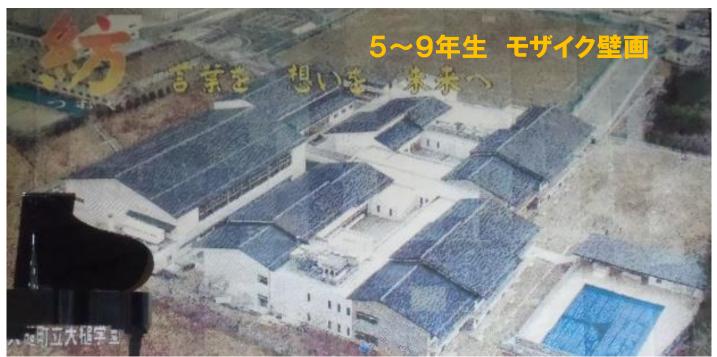
後期生徒は、自由曲1曲に全てをそそぎ、練習に練習を重ね、 個々の技能を磨き、学級の表現力、団結力を高めてきました。

2週間という短い取り組み期間でしたが、前期児童の明るく元気な歌声や後期生徒の美しいハーモニーが校舎中に響き、活気溢れる2週間でした。児童生徒達にとっても充実した日々だったことでしょう。

保護者の皆様、お忙しい中、学園に足を運んでいただき、ありがとうございました。温かい拍手に感謝申し上げます。

1~4年生 スローガン装飾







開会の言葉

2年生:音読・合奏「スイミー」 ~66人でつくる1 ぴきの大きな魚



3年生:合奏「たらりら」 ~好きをさがす旅~

4年生:ボディパーカッション

5年生: 合奏・合奏「ルパン3世のテーマ」



6年生: 伝承「3.11~学ぶ・つなぐ~」

合唱「U&II



感動の歌声

後期合唱コンクー 纺

コロナ禍の開祭のため、日頃お世話になっている地域の皆様を お招きすることができず、大変残念な思いでおります。

子ども達は、仲間と一緒に一生懸命に頑張っています。これか らも応援していただきたいと思います。

〈合唱コンクールの結果〉

金賞: 9-1 9-2 9-3

銀賞:8-1 8-2 銅賞: 7-1 7-2

最優秀賞:9-3

指揮者賞:黒澤心結(9-2)

飛田冴英(9-3)

審査員特別賞:熊谷百笑(ソロ)

祝田里桜(伴奏)



吹奏楽部演奏